

下野市歴史文化基本構想

概要版



下野市教育委員会

歴史文化基本構想とは

「歴史文化基本構想」とは、地域に存在する文化財を指定・未指定に関わらず、的確に幅広く捉え、文化財をその近隣環境まで含めて総合的に保存・活用するための構想です。

本構想が示す「歴史文化」とは、「文化財と文化財に関わる様々な要素とが一体となったもの」を指しています。この文化財に関わる様々な要素とは、文化財が置かれている自然環境や周囲の景観、文化財を支える人々の活動に加え、文化財を維持・継承するための技術、文化財に関する歴史資料や伝承等であり、「文化財の周辺環境」と言い換えることができます。

このように広く文化財を「歴史文化」として捉えて、総合的に保存活用していくための構想である歴史文化基本構想は、その策定により、「文化財保護のマスタープラン」としての役割とともに、文化財を活かしたまちづくり、地域づくり（地域の発見）、観光・産業における地域資産として、文化財を活用することが期待されます。

下野市の歴史文化の特性

旧3町が実施した町史編さん事業や発掘調査、史跡整備事業などと合わせ、今回実施した悉皆調査の成果から、本市における歴史文化の特性を以下のように整理しました。

- (1) 重要遺産（史跡）が集積する古代文化
- (2) 有力豪族の勢力圏の狭間で展開した中世文化
- (3) 近世・近代の経済発展を支えた干瓢と結城紬
- (4) 交流と祈りのかたち「講」と「祭り」
- (5) 下野市の歴史文化を貫く要素 交通とネットワーク

歴史文化の保存・活用の現状と課題

- (1) 文化財の種別により調査研究にかたよりのある
- (2) 下野市の歴史文化の価値や魅力が市民に十分伝わっていない
- (3) 文化財の展示・収蔵施設の不足
- (4) 文化財の一元管理の仕組みがない
- (5) 文化財の多様な活用が十分でない
- (6) 調査研究、活用を推進していくための組織・体制が整っていない
- (7) 関連自治体との相互連携体制の構築

保存活用の基本目標

下野市の歴史文化の特性と現状・課題を踏まえて、下野市の歴史文化保存活用の基本目標を下記のとおり設定しました。

歴史をつなぎ 未来をひらく
～創る・守る・活かす 下野市の歴史遺産～

保存活用の基本方針及び方策

基本目標の実現に向けた施策の方向性として3点の基本方針を設定し、基本方針に基づく具体的方策を推進していきます。

基本方針1 多様で豊富な歴史遺産の顕在化

具体的方策 ○継続的な調査研究の推進 ○下野市の歴史遺産の価値や魅力についての発信機能の強化

基本方針2 歴史遺産の総合的な活用

具体的方策 ○歴史遺産活用のための拠点づくり ○歴史遺産の多様な活用に向けての取組の推進
 ○歴史遺産保存活用のための相互連携体制の構築

基本方針3 歴史遺産の保存と継承

具体的方策 ○貴重な文化財の指定・保存 ○文化財を一元管理するためのデータベースの作成
 ○防災・防犯体制の整備

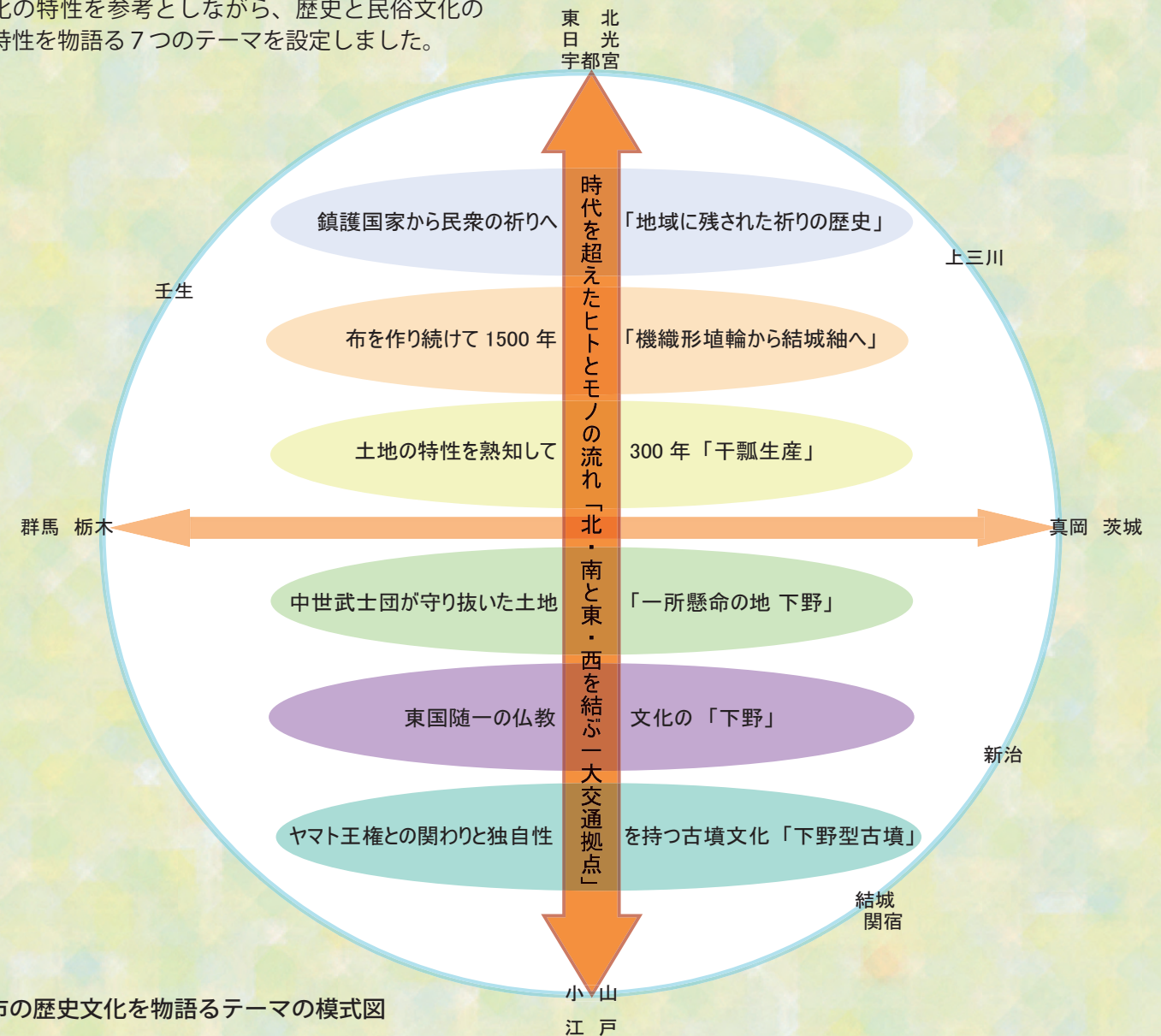
保存活用推進のための枠組み

保存活用の方策を推進していくための仕組みづくりとして、以下の4点のテーマを歴史文化の顕在化、総合活用、保存継続の枠組みとして設定しました。

- (1) 下野市の歴史文化を物語るテーマの設定
- (2) 関連文化財群の設定と保存活用
- (3) 歴史文化保存活用区域の設定と保存活用
- (4) 保存活用のための体制整備

下野市の歴史文化を物語るテーマ

下野市の歴史文化を物語るテーマは、歴史文化の特性を参考としながら、歴史と民俗文化の特性を物語る7つのテーマを設定しました。



関連文化財群

関連文化財群は、本市の特徴である古墳～奈良・平安時代の遺産群とすべての時代に共通する交通拠点としての特性を表すテーマ、時代を超えたヒトとモノの交流「北・南と東・西を結ぶ一大交通拠点」を特徴的に表し、かつ各テーマを空間的に関連づけることができるよう、各時代の主要交通路ごとに設定しました。これらの関連文化財群について、今後、さらに調査をすすめ、その内容を明らかにするとともに、重要なものについては市・県・国の指定文化財として保存を図っていきます。

日光街道関連文化財群

日光街道等の近世街道と近世～近代の文化財群、干瓢・結城紬生産及び民俗文化財群

土地の特性を熟知して 300 年「干瓢生産」
布を作り続けて 1500 年「機織形埴輪から結城紬へ」
鎮護国家から民衆の祈りへ「地域に残された祈りの歴史」



小金井一里塚



灯籠 (開雲寺)



下古山星宮神社太々神楽



干瓢丸むき用手回し機

未指定文化財候補 (一部)



三王山南塚古墳
1号墳・2号墳 (史跡)



甲塚古墳出土土器
(考古資料)



甲塚古墳出土埴輪
(考古資料)



各時代の主要交通路と主な史跡

東山道関連文化財群

古代官道である東山道と下野薬師寺跡、下野国分寺跡等の律令時代の文化財群

東国随一の仏教文化の地「下野」



下野薬師寺跡



下野国分寺跡



下野国分尼寺跡

古代交流関連文化財群

姿川、田川等の河川が交通の主流であった古墳時代以前の文化財群

ヤマト王権との関わりと独自性を持つ
古墳文化「下野型古墳」



丸塚古墳



甲塚古墳



山王塚古墳

鎌倉道関連文化財群

中世の主要交通路である鎌倉道と中世の文化財群

中世武士団が守り抜いた土地「一所懸命の地 下野」



児山城跡



箕輪城跡



薬師寺城跡



歴史文化保存活用区域

下野市の歴史文化の特徴を表すテーマに基づく関連文化財群が多く存在する地域や、今後、文化財を活用したまちづくりの拠点となり得る地域を選び、歴史文化保存活用区域を設定しました。下野市の歴史文化保存活用区域は国分寺地区、薬師寺地区、石橋・小金井地区、三王山地区です。

石橋・小金井地区の保存活用方針

- 下石橋一里塚の調査と保護
- 石橋・小金井地区の歴史文化まち歩き観光の推進
- 児山城跡の調査
- 無形民俗文化財の継承推進
- 歴史的景観の保全と創出



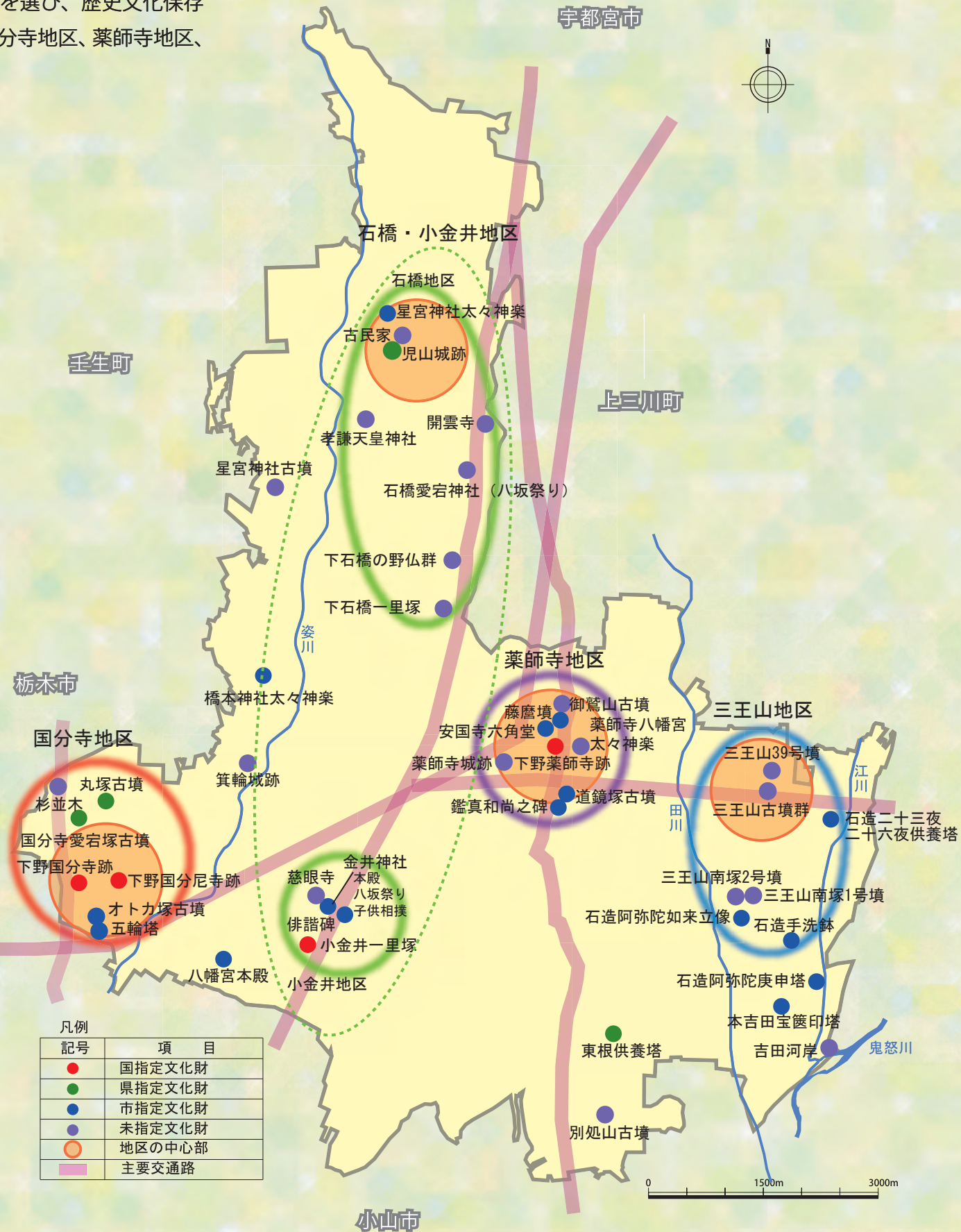
児山城跡

三王山地区の保存活用方針

- 三王山ふれあい公園の整備
- 道の駅しもつけ、三王山ふれあい公園とのネットワーク
- 三王山南塚1・2号墳の国指定史跡への指定に向けた取組と三王山古墳群の保存に向けた発掘調査の実施
- 歴史的景観の保全と創出



三王山39号墳



歴史文化保存活用区域

国分寺地区の保存活用方針

- しもつけ風土記の丘資料館のリニューアル
- 史跡下野国分尼寺跡の第2期保存整備事業の推進
- 天平の丘公園等の再整備
- 周辺史跡・遺跡のガイダンス機能の充実
- 歴史的景観の保全と創出



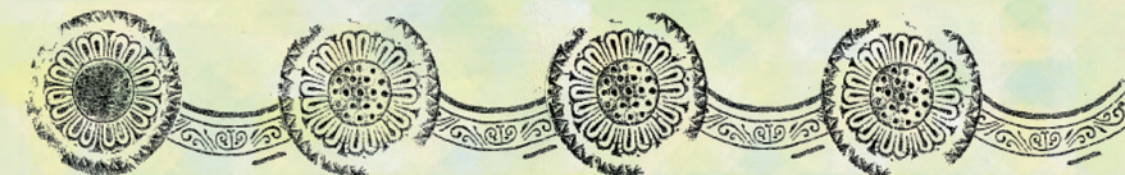
しもつけ風土記の丘資料館

薬師寺地区の保存活用方針

- 下野薬師寺跡の第2期保存整備事業の推進
- 下野薬師寺歴史館の機能拡充
- 薬師寺地区歴史文化まち歩き観光の育成
- 道の駅しもつけ、三王山ふれあい公園とのネットワーク
- 歴史的景観の保全と創出



下野薬師寺歴史館



基本構想の実現に向けた指針

本構想を踏まえて、文化財行政を進めていくために必要な取組を以下の表に整理しました。これらの取組を進めていくためには、市民や関係各課、周辺自治体との連携を図りながら、短期から中長期にわたり継続性を保持した事業の推進が必要となります。

方 針		短期的な取組	中長期的な取組
文化財把握の方針	継続的な調査・情報収集の実施	総合的な調査、情報収集	
		地域住民からの聞き取り調査	
	未指定文化財の調査の実施	悉皆調査、状態把握、価値解明、記録・調査	
指定・保存・管理			
	文化財の一元管理の仕組み	情報の一元化、データベース作成	
文化財の保存とその方針	多種にわたる文化財の保存	文化財保存管理(活用)計画の策定	
	まとまりある文化財の保存・活用	歴史文化遺産保存活用区域の設定	
		関連文化財群として一体的な保存と活用の推進	
歴史的景観の保存と活用	建造物・屋外広告物の規制・誘導などの検討		
	ビューポイント等の整備の検討		
文化財活用の方針	文化財の公開	一般公開・関連見学会の開催	
	文化財公開のための施設の利便性の向上と高いサービスの充実	文化財の公開や説明を担う施設の充実	
		収蔵施設の整備	
	「下野学」の提唱と研究活動の実施	「下野学」の実践(市民と協働の調査・研究・情報発信)	
	文化財教育の充実、情報発信の強化	学校教育・生涯学習との連携	
		情報発信の強化	
	まちづくり、地域産業と一体となった文化財の利活用	都市計画や景観まちづくり等との連携	
観光資源として文化財の活用			
市独自の認定制度の検討	独自の認定制度制定の検討		
文化財の保存と活用を推進するための取り組みと方針	無形文化財等の継承	住民・市民団体、技術保持者の育成・保護	
	文化財に携わる人材の育成	住民・市民団体、大学や企業などと提携	
	広域連携	近隣自治体、類似文化財保持団体と一体的な活用	
	全国国分寺ネットワークの構築	サミットを活用した全国の国分寺跡管理団体との連携	
	日本遺産登録	日本遺産登録に向けた取り組みの推進	
	新たな財源の検討	企業などと提携した保存・活用に関する財源の導入検討	

歴史まちづくりへ

本構想で提示した歴史文化遺産の保存活用の具現化に向け、今後、保存活用計画の策定など具体的な取組が必要となり、そのためにはまちづくりや地域づくりに関わる様々な施策との連携が必須となります。特に地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律(歴史まちづくり法)による「歴史的風致維持向上計画」の策定などが必要となります。

下野市歴史文化基本構想(概要版) 発行日:平成28年11月



編集・発行:下野市教育委員会 生涯学習文化課

〒329-0492 栃木県下野市笹原26 TEL:0285-32-8919

E-mail syougaiakusyuubunka@city.shimotsuke.lg.jp



文化庁
平成28年度文化庁
文化芸術振興費補助金